

Wacca Report

わっか

レポート

2018.12.1

2018.12.31

だれもが、まるごと受けとめられる社会 を目指して

子どもたちは「思うがまま」に過ごす時間や、まるごと受けとめられる経験が 少なくなっています。

いまの子どもたちは、自分では変えることができない社会環境や

大人の意識の変化により「思うがまま」に過ごす時間や、

まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。

大人の価値観による評価、他者との比較や数字で表せる結果で、

子どもの存在を条件付きで認める場ばかりになり、

さらには、地域社会においても、その子のまるごとを受けとめてくれる存在も少なくなっています。

また、学校、学習塾、習い事、スポーツクラブで多忙な毎日を送り、

仲間も時間も空間もなくなりつつあります。

だから、私たちは、まるごと受けとめられる場づくりをしたいという思いで

古民家開放や冒険遊び場を行っていきます。

Mission -われわれが、実現したいこと-

「私たちは、だれもをまるごと受けとめます」

「わっかに関わってくださる、みなさんへ」

ミッションを実現する仲間であり、一緒に社会を変える仲間です。

▲ 月ようわっか 毎週 月曜日 15:30 - 20:00 頃まで
12月3日 大人2名 子ども16名
メニュー:ごはん、冬野菜みそ汁、ぶりの照り焼き、白菜の塩こんぶ和え
12月10日 大人2名 子ども21名
メニュー:ごはん、大根のみそ汁、たらの西京焼き、小松菜のおかか和え
12月17日 大人2名、子ども18名
メニュー:ごはん、まいたけの味噌汁、豆腐ハンバーグ、こんにゃくのおかか煮
12月24日 子ども12名
メニュー:ごはん、白菜のみそ汁、キャベツ焼き
12月31日 子ども4名 メニュー: 年越しそば
【nobi と Asuka の思い】
「居場所」をキーワードに子ども達を中心とした活動しています。
子どもの居場所 子どもは遊ぶことが生きることだから なにも気にせずに 思うがまま
感じるがまま 遊べる場所があると きっと生き生きするだろう と思う
子どもはなんでも 遊びから学ぶ 体もつかい方も 頭のつかい方も 人との関わり方も 探究することも
とことんやることも がんばることも 人生の楽しみ方も 人生のおもしろさも 人であることも
まなぶ 学ぶ 気兼ねなく 遊ぶことができる場で その心地よさが 感じれる

「あーたのしかった。」 その一言で 一日が終われたら サイコーだ













2 日ようわっか 日曜日 10:00 - 15:00 頃まで

12月2日 大人6名 子ども15名

メニュー: カレー、手作りパン



天気が良かったのでみんなで、外で

ご飯をたべました。



リヤカー大人気。



きょうは、はじめましての親子も2組いました。



2人でごはんを食べています。

どんな話をしているんだろう。



卓球なんだけど、羽子板の羽を打っています。



12月9日 大人5名 子ども8名

メニュー: ハンバーガー、手作りパン



こどもたちが、自分の食べたい形のパンを



みんなでいただきます!

作りました。



どれが自分の作ったパンかわかる子もいればわか

らなくなる子もいました。



どこにいったんだろだなって思っていたら、二階にいました。

12月16日 大人6名 子ども11名

メニュー:手作りパン



今日もみんなでパン作り。



最近ブームのカナヅチ。





庭にいると2階から呼ぶ声がします。

見つけると嬉しそうに笑っています。





3 ■ Waccafe 毎週 月曜日 10:00 - 14:00 頃まで
12月3日、10日、17日
合計 8名 乳幼児と保護者が主にゆっくりと過ごせる場になればと古民家を開けています。
4. のっぱらわっか 10:00 - タ方 (子ども達が帰るまで)
12月11日 5名 空き地で焚火や道具を置いて、子どもたちとゆっくり過ごしています。
5. おさがり市 日ようわっかの開催中に
みなさん(わっかに来てくれる人、古着を寄付してくれる人)から、いただいた「おさがり服」を、わっかに
来ている方が持って帰ります。

6 ■ 寺子屋わっか(学習支援)

回数8回 人数24名(のべ)

毎週 : 水曜日 18:30 ~ 20:00 頃まで

火曜日 17:00 ~ 20:00まで

水曜日は、月曜日のわっかに来てくれている関係のできた子どもの、「静かな環境で勉強をしたい」という気持ちに応えて、一緒に勉強をしています。小学生から中学生までの子どもとスタッフ2名が一緒に勉強をしています。

火曜日の学習支援は、わっかには来ていない子どもたちと出会うために開催をしています。

まだ、来てくれる子はいませんが、継続的に関係機関とは連絡をとっており、来たいこともがいればいつでも来て一緒に過ごし勉強をすることができます。また、子どもたちとより充実した時間を過ごせればと思い、をボランティアとして3名の大学生が関わってくださっています。

	■ 12月に頂いた みなさまからのご支援	
		• •
	青岸寺さま(果物、和菓子)、 BIG 彦根店さま(幸せの黄色いレシートキャンペーン)	
	N様(お米、お菓子)、 M様(野菜など)	
··	資金	• •
	【個人さま】	
	・賛助会員:寺村さま、前田諭さま、	
	・ご寄付:Mさま、両角裕子さま	
	【企業・団体さま】	
	・賛助企業:マコトヤさま	
	・ご寄付:株式会社伊藤久右衛門さま	
	【その他】	
	・てんてんフェス出店時募金(米原市社会福祉協議会さま主催)	
• •		
	補助金・助成金	
	・全国労働者共済生活協同組合連合会(全労済)さま、米原市社会福祉協議会さま	



いただいたカレールーでカレーを作りました。



いただいた強力粉でパンを作りました。

【団体概要】

団体名 NPO 法人 わっか

設立 2017年12月27日

所在地 滋賀県米原市米原 561

正会員 13名(個人、企業)

賛助会員4名

【理事】

代表理事 振角大祐

理事 柳生のび

青木明香

寺田幸彦

梶谷早知

【連絡先】

電話 070-1803-1059

メール wacca235@gmail.com

【ホームページ、SNS、ブログなど】

・ホームページ:

http://bouken-asobiba.jimdo.com/

· Facebook:

https://www.facebook.com/wakkamaibara/

・ブログ:

https://ameblo.jp/wakka-moon/

nobi と asuka がつづっています。

https://note.mu/furicadodaisuke

ダイノスケがつづっています。